

4月1日から市の組織が変わりました

9部30課 → 9部26課になりました

多様化する行政ニーズに対して、スピード感を持ちながら柔軟に対応できる合理的な組織体制を構築し、行政サービスの向上及び効率化を図るため、4月1日に行政組織を改編しました。

部の改編

令和4年度	令和5年度	改編の概要
総合政策部 企画政策課 秘書広報課 総務課 安心安全課 財政課 改革推進課 税務課 市民生活部 地域振興課 商工観光課 農政課 市民課 環境課	経営企画部 (改編) 企画政策課 (改編) 財政課 DX推進課 (改編) 総務部 (改編) 総務課 税務課 市民課 (移管) 安心安全課 生活経済部 (改編) 地域振興課 環境課 商工観光課 農政課	<ul style="list-style-type: none"> ●総合政策部と市民生活部の2部を経営企画部、総務部及び生活経済部の3部に改編 経営企画部においては、市政運営をつかさどる企画部門及び財政部門に加え、今後、市の重要課題である行財政改革・施設再編及びDX推進に集中して取り組んでいきます。 総務部及び生活経済部においては、マネジメント機能が働くよう組織規模を整え、所管の業務を推進します。
学校教育部 教育総務課 教育指導課 生涯学習部 学び支援課 いきいき教育課	教育部 (改編) 教育総務課 教育指導課 生涯学習課 (改編)	<ul style="list-style-type: none"> ●学校教育部と生涯学習部の統合 教育委員会においては、一体としてマネジメント機能が働くよう教育部として統合し、教育行政を推進します。

課の改編

行政施策の総合調整の円滑化

令和4年度	令和5年度	改編の概要
企画政策課 政策調整担当 行政調整担当 秘書広報課 秘書担当 広聴広報魅力発信担当 シティセールス室	企画政策課 (改編) 政策調整担当 (改編) シティセールス担当 (改編) 広聴広報魅力発信担当 秘書室 (改編)	<ul style="list-style-type: none"> ●企画政策課と秘書広報課の統合 行政施策の総合調整について円滑化を図るとともに、シティセールス担当が担う業務を見直しました。

行財政改革・施設再編及びDX推進に取り組む体制の強化

令和4年度	令和5年度	改編の概要
財政課 財政担当 管財担当 工事検査室 改革推進課 改革推進・施設再編担当 情報政策担当	財政課 財政担当 改革推進・施設再編担当 (移管) 管財担当 工事検査室 DX推進課 (改編) DX推進担当 (新設) 情報管理担当 (改編)	<ul style="list-style-type: none"> ●改革推進・施設再編担当を改革推進課から財政課に移管 財政面から行財政改革を推進するとともに、公共施設再編を公共施設アセットマネジメントと一括して対応します。 ●改革推進課をDX推進課に改編 DX推進担当を設置し、DX推進を中心とした情報政策を所管する組織体制を整備しました。

交通政策に一元化して対応する組織の整備

令和4年度	令和5年度	改編の概要
地域振興課 市民協働担当 人権担当 公共交通推進室	地域振興課 市民協働担当 人権担当 交通政策室 (改編)	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通推進室を交通政策室に改編 交通政策に関する事務を企画政策課から移管し、のりあい交通の運行と合わせて交通政策に一元化して対応します。 ※地域振興課の事務室は、本庁舎3階から2階へ移転しました。

ゼロカーボン達成に向けた取組を推進する組織の整備

令和4年度	令和5年度	改編の概要
環境課 環境保全担当 環境衛生担当	環境課 環境保全担当 環境衛生担当 ゼロカーボン推進室 (新設)	<ul style="list-style-type: none"> ●ゼロカーボン推進室を新設 令和5年度を市の「脱炭素元年」と位置づけ、ゼロカーボンの達成に向けた取組を推進します。

福祉政策について総合調整・統括する組織の整備

令和4年度	令和5年度	改編の概要
福祉課 社会福祉担当 保護担当 障がい者福祉担当 障害者デイサービスセンター ありの実館・東ありの実館	福祉課 福祉政策担当 (改編) 保護担当 障がい者福祉担当 障害者デイサービスセンター ありの実館・東ありの実館	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉担当を福祉政策担当に改編 福祉政策について総合調整・統括する組織を整備しました。

子育て支援体制の強化

令和4年度	令和5年度	改編の概要
子育て支援課 子育て支援担当 子ども給付担当 児童館 (東・西) 子育て支援センター 保育課 保育担当 学童保育担当 保育所 (西・千駄野・高岩) 児童クラブ (南・南第二・南第三・西・西第二・西第三・東・東第二・菁莪・篠津・篠津第二・篠津第三) 健康増進課 保健医療担当 成人保健担当 母子保健担当 保健福祉総合センター 保健センター 新型コロナウイルスワクチン対策室	子育て支援課 子育て支援担当 母子保健担当 (移管) 子ども家庭センター (新設) 児童館 (東・西) 子育て支援センター 子ども保育課 (改編) 子ども給付担当 (移管) 保育担当 学童保育担当 保育所 (西・千駄野・高岩) 児童クラブ (南・南第二・南第三・西・西第二・西第三・東・東第二・菁莪・篠津・篠津第二・篠津第三) 健康増進課 保健医療担当 成人保健担当 母子保健担当 保健福祉総合センター 保健センター 新型コロナウイルスワクチン対策室	<ul style="list-style-type: none"> ●母子保健担当を健康増進課から子育て支援課に移管し、「子ども家庭センター」を設置 子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能を合わせた「子ども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的な相談支援を行う組織を整備しました。 ●子ども給付担当を子育て支援課から子ども保育課へ移管 ●子育てに関する窓口の集約 子育て支援課を保健福祉総合センター (はびすしらか) に移転し、子育てに関する窓口を集約しました。 ※子育て支援課の事務室は、本庁舎1階から保健福祉総合センター (はびすしらか) 1階へ移転しました。

医療福祉拠点整備推進室の組織解消

令和4年度	令和5年度	改編の概要
医療福祉拠点整備推進室 整備推進担当	組織解消	<ul style="list-style-type: none"> ●医療福祉拠点整備推進室の組織の解消 事業の進捗に伴い組織を解消しました。 同室が担っていた白岡中央総合病院の移転に関する総合窓口機能は、健康増進課に移管しました。 ※今回の組織改編に合わせ、道路課と建築課の事務室を入れ替えました。

上下水道部における土木技師の計画的な人材育成・有効活用のための体制整備

令和4年度	令和5年度	改編の概要
水道課 管理担当 施設担当 下水道課 管理担当 施設担当	上下水道課 (改編) 管理担当 (改編) 施設担当 (改編)	<ul style="list-style-type: none"> ●水道課と下水道課の統合 上下水道課として改編し、土木技師の計画的な人材育成や有効活用を図ります。 ※上下水道課の事務室は、引き続き高岩浄水場となります。

市の支払事務における審査事務の強化

令和4年度	令和5年度	改編の概要
会計課 会計担当	会計課 会計担当 審査担当 (新設)	<ul style="list-style-type: none"> ●審査担当の新設 審査担当を新設し、市の支払事務における審査事務の強化を図ります。

生涯学習に関する体制の強化

令和4年度	令和5年度	改編の概要
学び支援課 学習支援担当 文化振興担当 学びあい図書館担当 生涯学習センター 中央公民館 いきいき教育課 家庭地域連携担当 スポーツ振興担当 B&G海洋センター 総合運動公園 勤労者体育センター 市民テニスコート	生涯学習課 (改編) 学習支援担当 (改編) 文化財保護担当 (改編) 学びあい図書館担当 スポーツ振興担当 生涯学習センター 中央公民館 B&G海洋センター 総合運動公園 勤労者体育センター 市民テニスコート	<ul style="list-style-type: none"> ●学び支援課といきいき教育課の統合 生涯学習課に改編し、家庭教育の充実を図るとともに、職員の規模の確保による生涯学習センター運営の安定化を図ります。 ※生涯学習課の事務室は、生涯学習センター (こもれびの森) 2階となります。